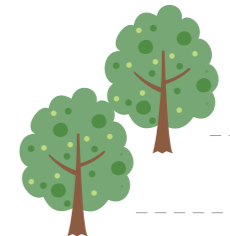
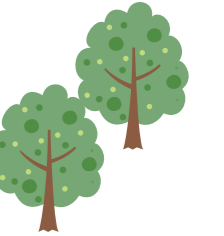
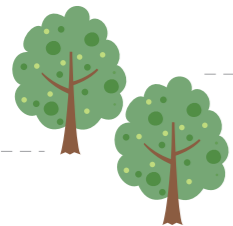


見つけてみよう!
イトーヨーカドーの
CSRの取り組み

イトーヨーカドーは、お客様、お取引先・株主・地域社会そして社員から信頼される誠実な企業であることを社是に掲げています。
たくさんのお客様に関わるお店として、お客様や地域のみなさまの暮らしをサポートするための活動にお店全体で取り組んでいます。

メモ



PICK UP

1

顔が見える食品。

「顔が見える食品。」は、全国をまわって探し出した素晴らしい生産者たちの国産ブランドです。「もっと安全なもの」をお客様にお届けしたい。そんな想いで、生産者とともに農業や医薬品の使用を必要最低限に抑える取り組みを行ってきました。

また、放射性物質の確認も「もっと安全なもの」をお客様にお届けするためにとても大切なことだと考えています。いつでも安全・安心な商品を提供できるように、万全な品質管理体制を構築。特に食品においてはトレーサビリティ（流通履歴）の把握と、それらの情報を積極的に公開しています



商品には生産者の顔と生産者情報へアクセスするバーコードを掲載。

PICK UP

4

ペットボトル回収機

2012年からペットボトル自動回収機を店頭で設置しています。店頭で自動回収機に投入されたペットボトルは自動的に異物は除去され減容（圧縮または粉砕）されるため店舗からリサイクル工場まで一度に大量に輸送することができ、また配送回数を削減できます。

回収されたペットボトルの一部は国内でペットボトルなどに再生されます（循環型リサイクルシステム）。ペットボトルのリサイクル素材を容器に使用したプライベートブランド「セブンプレミアム」の商品パッケージに使用するなど商品への活用もすすめています。



ペットボトル回収機の利用でnanacoポイントが貯まるキャンペーンも実施。

PICK UP

2

マタニティ・育児相談室



お買い物のついでに気軽にお立ち寄りいただけるよう店舗内に相談室を設置。

核家族化が進み、子育てについて気軽に相談できる相手が少なくなっているなか、店舗を活用して育児に関するさまざまなサポートを実施しています。保健師や助産師の資格を持つ相談員が妊娠中の健康や出産・子育ての相談に無料で応じる「マタニティ・育児相談室」をはじめ、安心してお買物をしていただけるよう授乳室やミルク用給湯器、おむつ交換台などを備えた「赤ちゃん休憩室」を設置しています。



PICK UP

5

全レジ募金

イトーヨーカドー全店の店内のレジに募金箱を設置し、通年で募金活動を実施。お客様のお気持ちを支援先にお届けしています。1つの社会課題に偏らないよう、3ヶ月ごとに支援先を変更し、さまざまな分野の課題に向かっています。お買物のついでに1円から参加できる社会貢献として、多くのお客様にご協力をいただいています。



イトーヨーカドー全店舗のレジに募金箱を常時設置。

PICK UP

3

認知症サポーター育成

出店地域において認知症の方とご家族が安心して生活できる街づくりを支援するために、従業員の「認知症サポーター養成講座」受講を推進しています。

認知症サポーター養成講座を受講し、認知症サポーターを取得した人数は、2017年8月末現在、5,500人となっています。引き続き、認知症サポーターの養成を強化していきます。



オレンジのリストバンドは認知症サポーターの証。

PICK UP

6

ポーターサービス きいろい楽だ

店舗で購入された商品を当日中にご自宅へ配達するポーターサービス「きいろい楽だ」を実施しています。ご高齢の方やお子様連れの方、重たいものやかさばるものをご購入されたお客様に便利にご利用いただいています。



店舗の受付カウンターでお預かりした商品は当日中にお届け。

株式会社イトーヨーカ堂

代表者	三枝 富博（代表取締役社長）
売上高	1兆2,192億5,200万円（2017年2月期）
従業員数	35,194人（2017年2月末）
店舗展開	2017年8月現在 合計170店舗（海外8店舗を除く）

社是
 私たちは、お客様に信頼される、誠実な企業でありたい
 私たちは、取引先、株主、地域社会に信頼される、
 誠実な企業でありたい私たちが、社員に信頼される、誠実な企業でありたい

